

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【４班】

地 区 コ ミ	寄田地区コミュニティ協議会	参加人員	13人
開 催 日 時	平成26年 7月18日（金） 19:00 ～ 20:23		
開 催 場 所	寄田地区コミュニティセンター		
出 席 議 員 （ 担 当 ）	議 員 名	出 欠	担 当
	上野 一誠	○	代表あいさつ
	宮里 兼実	○	
	新原 春二	○	記録
	議 員 名	出 欠	担 当
	小田原 勇次郎	○	議会報告
	成川 幸太郎	○	進行

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 上野・新田・池ノ段地区における道路の補修・改修について

《意見交換の概要》

- ◆ 3地区とも高齢者が多く、デイスサービスの送迎車の往来が困難になっている。
特に現場を見ていただいた上野地区の整備を急いでほしい。
- ◇ 当局から現場の状況を写真入で説明を受けている。
事前に当局が会長と要望の箇所150mについて確認をして、先ほど議員も現場を見させていただいた。道路の状態は好ましくないことは確認した。
会長に当局の考え方は伝えてあると思う。地域にとって必要な点検箇所として26年度の実施の中で、路面舗装を考えている。来年度の予算で中に位置づけるという結論を出しているので、この件は整理がされるのでご理解いただきたい。
我々も要望を受けて、来年度中には整理をするように、もう一回所管課には申し入れをする。
- ◆ 当局には現場を見ていただいて、後日議員との意見交換会があるので、議員にその結果を報告してほしいとお願いした。その結果を知りたい
- ◇ 今日現場を案内していただいた150mの区間は来年度の予算で舗装をする。
- ◆ まだ悪いところもあるが、予算との関係もあるので、部分的でも。早く年次的に改修してほしい。原子力発電所の再稼動も見える中、高齢化率の高い地区であるので、避難道路としての整備が急務である。
- ◇ 合併により道路が多くなって要望事項が増えている現状である。薩摩川内市は財政健全化計画の中で優先度を決めて計画的に実施している現状である。
建設水道委員会で避難道路の整備について議論していきたい。

《主な要望等》

- ◆高齢化率の高い地区であり、生活道路、避難道路としても早急な整備をしてほしい。

2 十原川の寄り洲の除去について

《意見交換の概要》

- ◆ 河川愛護活動を毎年行っているが、高齢者が多く、河川の中の作業は困難である。
寄り洲が多くなっている。除去してもらったら草の繁茂も防げるし、水の流れもよく災害予防にもなるので寄り洲の除去をしてほしい。
- ◇ 寄り洲は河川氾濫の原因になるので、市としても年次的に計画を立てて除去作業をしている。十原川の下流の井堰が堰となって寄り洲の原因になっていると思われる。用水堰の用途

がないようであるので、早急な撤去と同時に堰の上流の寄り洲を除去したほうがよいと感じた。

耕地課、建設維持課に具申して早急な改善を図っていく。

それ以外の寄り洲については、建設維持課の年次的な補修計画のなかで改善を図っていく。

《主な要望等》

- ◆ 高齢化率の高い地域での河川愛護作業もたいへんであるが、寄り洲は災害の原因になるので除去してほしい。また、下流に不要になった井堰があり寄り洲の原因になっているので、同時に撤去をしてほしい。

3 県道43号線の夜間通行の改善について

《意見交換の概要》

- ◆ 県道43号線の原子力発電所から寄田、土川方面の道路沿いは、路肩に草木が繁茂して街路灯もないことから暗く、夜間走行や防犯の見地からも、街路灯、防犯灯の設置をしてほしい。

また、原子力発電所の有事の際の避難道路でもあり、照明の必要性を九州電力にも訴えてきたが未だ実現していない。市のほうに議員を通してお願いしたい。

- ◇ 原子力発電所までは明るいですが、寄田のほうに来れば暗くなる。県の管轄になるので、市としても県当局と意見の交換もしている。街路灯がいいのか、側帯表示棒がいいのか検討をするという回答をいただいた。道路管理上いろいろな角度から検討することになっている。

これを具現化していくためには、コミニティ協議会として県当局に対して再度要望書として上げていただくと議会としても後押ししやすい。

- ◆ 沿線の松の木が松くい虫の被害で枯れて、道路に倒れてきている。さらに歩道を塞いでいる現状である。電線に引っかかっている箇所もある。県に要望して寄田地区は少し改善したが、他地区は改善されていない。

- ◇ 市に要望書を上げて県当局と協議して改善を図っていく方向がいい。

各地区からあがった意見・要望は、市議会としては4つの常任委員会の中で、審査していくので要望書を早めに出してほしい。

また、原子力発電所対策調査特別委員会のなかでも議論していく。

《主な要望等》

- ◆ 県道43号線は生活路線でもあり、有事の際の避難道路でもあるので、沿線の整備と夜間の道路照明、側帯表示を早急に整備してほしい。

4 その他

《要望等》

- ◆ 避難経路について

寄田地区は避難経路が1路線しかない。風向きによってはもろにかぶってしまう。

久見崎・青山線につなぐ道路やその他の避難道路の整備をしてほしい。

- ◆ 解散した自治会への広報紙類の配布について

池之段自治会が高齢化のため自治会を解散された。防災行政無線については、市、コミセンからの放送は利用できているが、広報紙等が届かない状況にある。何らかの方法で届ける手段を早急に確立してほしい。